

<準備をしよう>

- ・家具などは邪魔にならないところに移動し、スイッチやコンセントのプレート、カーテンレールなど、外せるものは外しておきましょう。
- ・輸入壁紙を貼る前に、下地の壁紙の汚れはしっかり落としておきましょう。
- ・のりを水に溶かしてつくります。
- ・紙の壁紙は「壁紙」にのりを塗って施工します。
- ・柄のリピートを確認しておきましょう。

<貼るための道具>



<貼り方>

①壁紙を裁断する

- 1 枚目は柄リピートを確認して、壁の高さより+10cm 程度長めにカットします。
- 2 枚目以降も 1 枚目の柄に合わせてカットします。

②壁紙にのりを塗る

- 床にのりが付かないよう養生し、ローラーとハケで隅々までまんべんなく塗ります。
- 指で触ってぬるつとするくらいたっぷり塗らしましょう。5分ほど放置してなじませます。

③基準をつくる

- 上下に 5cm 程度の余分をとり、壁の端から貼って行きます。
- このとき、5円玉を糸でぶら下げるなどして、垂直を出しましょう。

④1 枚目を貼る

- 貼ったら、なでハケ (またはスキージー) で壁紙の中心から外に向かって空気を抜きます。
- ずれてしまっても、のりが乾き始めるまで貼り直しができるので、落ち着いて位置を決め、上下の角の折り目を竹べらでなぞってしっかりクセをつけます。

⑤余分をカットする

- 余らせた部分を地べらをガイドにしてカッターで切り落とします。切り落とすとのがはみ出ているので、水を含ませ硬く絞ったスポンジで拭き取ります。
- そのとき、地べら (またはスキージー) で壁紙をカバーし、濡らさないようにします。

⑥2 枚目以降を貼る

- 1 枚目と同様にのりを塗り、隣の壁紙と柄を合わせて貼っていきましょう。乾くと少し縮むため、爪の厚み分くらい重ねて貼るのがポイント。
- 上下の余分をカットし、つなぎ目をジョイントローラーでコロコロして圧着します。

- この行程を繰り返して、最後の右端の余分もしっかりクセ付けてカット。
- 周りに付いたのりを拭き取って完成です!

<お手入れ>

- ペイント壁紙はウォッシュアップ加工をしています。
- 必要に応じて、湿らせた布巾やスポンジで軽く拭き取ってください。
- 強くこすらないようご注意ください。

